

茂原小学校が創立140周年 NO.03

マイシティモバラ



▲式辞を述べる内田校長先生

藻原寺実相寺殿を仮校舎として明治6年に開校して以来、昨年で140年目を迎えた茂原小学校は、12月13日、創立140周年記念式典を同校体育館で行いました。

この式典で、校庭に立っている「せんだんの木」をイメージした「せんだんの古木は待っている」(作詞・作曲 橋本祥路)という記念歌が完成披露され、子供たちの大きな歌声が式場いっぱいに広がりました。

NO.04 大迫力！力士による餅つき大会

マイシティモバラ



▲ついたお餅はちゃんこ鍋と一緒に来場者に振る舞われました

12月23日、大相撲北の湖部屋の関取や力士らを招いての「餅つき大会・クリスマス会」が、市内法目にある特別養護老人ホーム「実恵園」で開催されました。

息が白くなるほどの寒さの中、目の前で見る力士たちの迫力あふれる餅つきに来場者から大きな歓声が上がっていました。

情報化社会を考える NO.05

マイシティモバラ



▲多くの人の前で一生懸命に発表する児童

地域の人たちや保護者と意見交換をして住みよい地域・ひとづくりにつなげる「教育フォーラム」が12月13日、豊田小学校で行われました。

平成17年からスタートし、10回目となる今回は「情報化社会と豊かなコミュニケーション」をテーマに同校6年生児童63人がそれぞれの考えや提案を発表。インターネットの普及による影響などについて理解を深めました。

マイシティモバラ

私たちの街…もばら

このコーナーでは、市内のできごとを写真と文章でお知らせします。

マリーンズの選手が来た！ NO.01

マイシティモバラ



▲モバリんも参加！

▲真剣に耳を傾ける小さな選手たち

12月15日、茂原市社会福祉協議会主催による福祉野球教室が長生の森公園野球場で開催されました。

今年で2回目となるこの教室は、現役プロ野球選手5人を招き、障害者が野球を通じて体を動かす楽しさを体験します。また、少年野球チームの選手達に対する技術指導も行われ、プロ選手の言葉に真剣に耳を傾け、楽しそうに体を動かしていました。

NO.02 茂原公園クリーン作戦

マイシティモバラ



▲落ち葉を運ぶ高校生のボランティア

12月14日、茂原市建設業組合は、茂原高校の教員・生徒の協力を得て、落ち葉に敷き詰められていた茂原公園内を清掃するクリーン作戦を実施しました。

茂原市と災害対策に関する協定を結んでいる同組合は、災害時における対応訓練を兼ねてこの清掃を毎年実施しています。

今年は、茂原高校からの協力者が倍増。公園の隅々まできれいに清掃し、約5トンの落ち葉やゴミを回収しました。